

活動報告

団体名	災害NPO 旅商人
活動名	令和2年7月豪雨により被災した天瀬町の復旧・復興支援及び情報発信事業
活動期間	2020/09/01～2021/03/31
活動の成果	<p>新型コロナ禍において、県内外からの支援の手が不足しがちであった中、移動式銭湯や移動喫茶店など、メンバーそれぞれの専門性や個性を生かし、地元支援団体のサポートを通して、大分県日田市天瀬町で地に足をつけた活動を継続することができた。</p> <p>災害ボランティアセンターの運営サポートや技術案件のコーディネート、また送風機等の資機材の貸し出しや、水分計を用いての床下乾燥度の進捗確認などを通して、浸水家屋の初期対応というハード面で効果的に対応することができた。</p> <p>ソフト面においては、発災後の被災環境と、発災前年に地域唯一のスーパーマーケットが閉業するなどそもそもの地域課題でもあった「食環境のサポート」という側面からスタートした移動惣菜の配達、コロナの影響もありイベントや炊き出しが開催されづらい状況下で移動式サロンとしての側面も次第に持ち始め、労いや賑わいの場として、移動惣菜配達日の火曜・金曜の温泉街は沢山の会話や笑顔、復興に向けての前向きなムードが生まれる空間となった。</p> <p>地域新聞の発行に関しては、復興の過程の中で「温泉街事業者」と「住民」、「被災者」と「支援者」の間で生まれがちな情報格差を是正することに繋がった。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>赤い羽根共同募金寄付者の皆様。例年多発する自然災害に加え、ある種新たな災害「新型コロナウイルス」により、日本中が被災しているような緊急事態禍で「困っている誰かのために」と有志の皆様から集まった寄付の中から助成いただき、大変気が引き締まる想いで活動させていただきました。川と湯の街「天ヶ瀬」。コロナ禍が落ち着いた未来に、自粛疲れなど癒しに是非とも、天ヶ瀬の湯に浸かりに来てください。この度はご支援いただき誠にありがとうございました</p>

(活動のようす)

